

第1回市民ワークショップ 実施報告

■目的

環境に関する市民の意識や意見を収集・把握し、(仮称)小平市第三次環境基本計画の策定に活かす。

■市民ワークショップ概要

無作為抽出によるアンケートにワークショップの参加依頼を同封し、参加希望があった方を登録した上で、当日参加可能な方に実施した。

- (1) 日時 令和元年 11 月 30 日 (土) 午後 2 時～午後 4 時
- (2) 場所 リサイクルセンター多目的ルーム
- (3) 参加登録者 27 名
- (4) 当日参加者 10 名

年齢	10 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代
人数	1	1	3	3	2

■次第

- (1) 小平市の環境に関する取組について
- (2) ワークショップ
 - ①「小平市の環境の良いところ、悪いところ」
 - ②「小平市の環境が将来どうなってほしいか」
 - ③「②を実現するためには何をすべきか」
- (3) まとめ

■内容

(1) 小平市の環境に関する取組について

小平市は現在、「小平市第二次環境基本計画」や地球温暖化対策実行計画(区域施策編)である「小平市地域エネルギービジョン」、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)である「第二次エコダイラ・オフィス計画」の計画期間中である。これらの計画に基づいて実施してきた事業や実施中の取組(太陽光発電設備の設置費助成や、環境美化及び迷惑喫煙防止対策の推進、生物多様性の普及啓発等)を紹介した。

そして、これから小平市の実情に応じた「(仮称)小平市第三次環境基本計画」を策定するにあたって、市民の皆様から広く意見を収集することを市民ワークショップ開催の趣旨として説明した。



(2) ワークショップ

1 班 5 人ずつの 2 班に分かれるとともに、市職員が 1 人ずつ班に加わり、4 つの分野(エネルギー、廃棄物関係、自然環境、生活環境)についてテーマごとに考えていただいた。意見や考えを付箋に記入し、模造紙に貼り、班内で意見交換をした。その後、2 名ずつメンバーを入れ替え、それぞれの班で出た意見を共有し合った。

【ワークショップの概要】

本日のワークショップ中のルール

- ① 自由に
- ② 否定しない、批評しない
- ③ 便乗する
- ④ 質より量
- ⑤ ここ以外の場所で言及しない

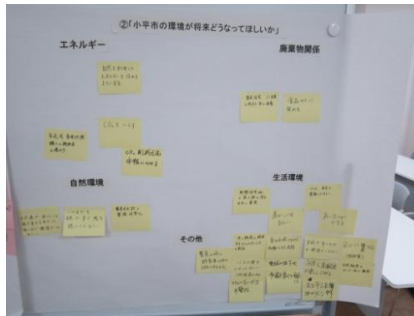
① 「小平市の環境の良いところ、悪いところ」

自然環境や生活環境分野への意見が多い傾向にあった。



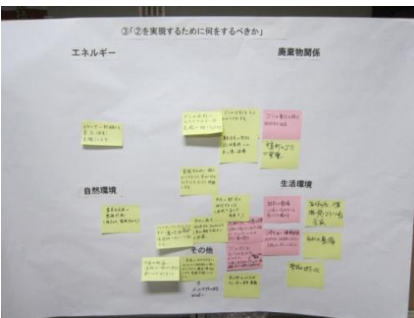
② 「小平市の環境が将来どうなっていてほしいか」

二酸化炭素排出量の削減や緑の保全、道路関係の整備についての意見が出ていた。



③ 「②を実現するためには何をすべきか」

市がやるべきことや個人でやるべきことを明確にし、それを PR すべきといった声が出た。



(3) まとめ

ワークショップのまとめとして議題②と③について他の参加者の意見をふまえ、印象に残った考えや共感したことを一人ひとりに考えていただいた。

■終わりに

参加者の皆様に積極的に意見の共有をしていただいたため、各分野における考えや次回のワークショップの議題、市の姿勢等、様々な視点からのご意見をいただくことができた。ワークショップの感想では、「同じ意見の方も多く参考になった」「自分では思い浮かばない事が沢山あることに気付かされた」「これからもこのような「場」に参加したい」、「若い世代ともっと意見交換をしたい」といった、前向きな意見をいただくことができた。第1回の反省をふまえ、第2回、第3回の開催へとつなげていきたい。

